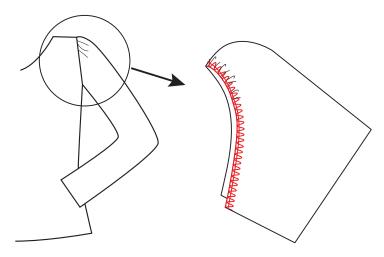
## ①袖山のいせ込み、袖山のギャザー寄せ baby lock

(バルキー押えで袖山にギャザーを寄せる)

袖山のいせ込みが手でぐし縫いしなくても 布端の始末と一緒にできます。

もちろん調整も可能ですのでパフスリーブ などでも役立ちます。



ミシンの設定・基本の数値ですので生地に合わせて調節して下さい。

使用できる機種 1本針3本糸差動付きロック

2本針4本糸ロックの全機種

使用する押え バルキー押え



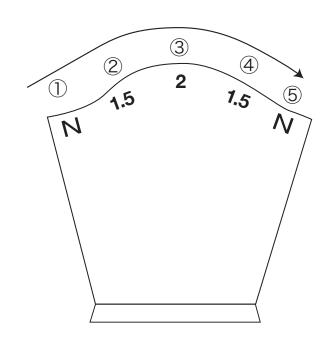
		<b>縫い目切換ダイヤル</b> 糸取物語 衣縫人		かがり幅 ダイヤル	送り目 ダイヤル	差動 レバー
4 本糸 ロック	2 本針 4 本糸	over A	左 針 針 糸 糸 糸 糸 糸	7.5	3	N~2
	1 本針 3 本糸	over B		5.0		
3 本糸 ロック	1 本針 3 本糸	over A	4 4 4 4			

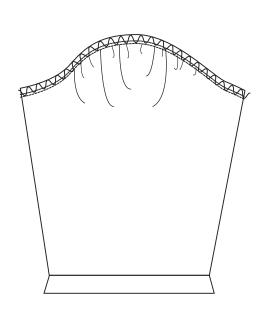
## 縫い方

- 1. 押え金をバルキー押えに取りかえます。
- 2. 下の図を参考に①は **N**、②はレバー **1.5**、袖山部分③はレバー **2**(最大)にします。 逆に、④は **1.5**、⑤は **N** の順に戻します。

このように「差動レバー」で操作しながら縫います。

●内カーブは生地が逃げやすく、外カーブは生地を切り過ぎてしまうことがあるので注意しながらゆっくりと縫い進めましょう。





パフスリーブなど部分的にギャザーを寄せたいときはギャザーを入れる部分だけ差動をかけて 縫います。そのあと針糸を2本引いてギャザー分量を調節します。ギャザーを寄せたら戻らな いように針糸を2本一緒に結んでおきましょう。

